

タクシー業界の2024年問題 ～配車管理システムで解決～

まつえ北商工会 経営支援事例



有限会社鹿島タクシー
代表取締役 物部 淳治
住所 松江市鹿島町
佐陀本郷621-3
電話 0852-82-1515



お客さまに快適な移動を
洗車も重要なメンテナンス



運行管理システムを
操作するオペレーター

(有)鹿島タクシーは、松江市鹿島町にてタクシー事業、バス事業、送迎バスの運行を営む旅客運送業です。昭和44年に現代表の祖父が個人創業され、昭和62年に法人化。令和2年6月に現代表の物部淳治さんが3代目として事業承継されました。コロナ禍での事業承継を経て、タクシー事業のデジタル化に着手。配車業務へのIT導入により、売上アップ・業務効率化・労働環境の改善を実現しています。

取り組みのきっかけはなんですか？

コロナ禍によるタクシーの需要減をきっかけに会社の経営基盤の見直しが必要となりました。新たな取り組みとして配車業務へのシステム導入を検討しましたが、保有している8台のタクシーで投資回収ができるのか自信がなく、導入を躊躇していました。

巡回に来た青戸指導員に相談すると「**飲食・商業・サービス業新事業展開支援補助金**」を活用すれば導入コストが抑えられるし、商工会が伴走支援するので一緒に事業計画を作成しましょう!と背中を押してくださいました。

取り組みの成果・効果を教えてください！

補助金を活用することにより、令和4年8月に動態管理システムを導入。車両の位置情報や運行状況がリアルタイムで把握できるようになりました。迎車依頼時に到着時間を伝えることができるようになり機会損失が減少、**実車率は1割もアップ**しました。また無駄な走行が減少し**燃料費の削減**に繋がっています。効率的な人員配置も可能となり、**従業員の勤務時間インターバル確保**など労務面でも好影響が出ています。

代表取締役 物部さん

地域密着のタクシー会社として、地域と共に歩み、安全・安心な移動を提供し続けます。これからも商工会とともに元気がある鹿島町を作っていきます！



青戸智和経営指導員

事業計画の作成から効果検証に至るまで共に考え、取り組んだことが大きな成果に繋がったと思います。今後も伴走支援を行い、少しでもお役に立てるよう頑張ります。